

## 黒河(くろこ)の会便り 第 6 号

前会報でご案内しました「高野七口學主催の黒河口道普請下見ウォーク」が 4 月 5 日（土）開催されました。「くろこの会」からは 6 名が参加、総数 40 数名の参加者は太閤が駆け下りたと言われる伝説のルートを忠実に辿り、春の古道ウォークを満喫しました。

8 時 45 分高野山大学前を出発、久保小学校（休校）で昼食、4 時過ぎに賢堂定福寺を經由、さらに向副の豊臣秀信終焉の墓所を経て午後 5 時過ぎに利生護国寺に到着と、約 20 キロメートルの少々きつい行程でしたが みなさん頑張って歩きました。



高野山金剛峰寺境内より黒河道へ



山道を一列になって歩く参加者達



賢堂鉢伏山付近



後日 4 月 14 日に撮影した久保小学校の桜

このルート沿いの、九度山町部分はすでに地籍調査が完了済ですが、わらん谷を含む橋本市部分は未調査です。賢堂区、清水区に亘るこの地区の地籍調査を早急に繰り上げ調査をしていただくよう市当局にお願いしている所です。

### 高野七口再生実行委員会とは

高野山から周辺地域に伸び、全国から参詣者が歩いた登山道（高野七口）を再生し、誰もが歩行可能な参詣道の復活に寄与すると共に、高野七口を後世に良好な形で伝え遺すことを目的とした会です。数ある未整地道の中でも特に橋本市から始まる黒河道を特に優先して取り組んでいます。この会では月に 1 度「高野山学」講座を開いており、高野山と山麓の文化講座を行っています。くろこの会も参加していきたいと思っています。

- ◆「高野七口再生保存会」では会員を募っています。規約、会費等は次回にお知らせします。お問い合わせ、入会・規約等ご希望の方は山本一清までお気軽にお問合せください。